

北海道自転車競技連盟国民スポーツ大会選手選考基準

2026.5.22

北海道自転車競技連盟

会長 堀江 洋一郎

国民スポーツ大会（以下、「国スポ」という。）における自転車競技選手選考は、下記の選考基準により、強化委員会による選考の後、北海道自転車競技連盟運営委員会において決定する。

記

1. 国スポ 参加基準

(1) 選手団

監督2名、選手9名（例男子A3名 男子B3名 女子3名）合計11名以内で編成を基本とし、カテゴリーごとに国スポ派遣基準の人数内で増減する。

(2) 参加制限・資格

- ・男子A【旧成年】（2007年12月31日以前に生まれの選手）
- ・男子B【旧少年】（2008年1月1日～2009年12月31日までに生まれた選手）
- ・女子（2009年12月31日以前に生まれた選手）
ただし、参加資格は（公財）日本自転車競技連盟競技規則集第6条1のとおり。

2. 選考対象条件

下記（1）～（3）のすべて事項を満たすこと。

- (1) 2026年度北海道自転車競技連盟会員であり、（公財）日本自転車競技連盟競技者登録済みの選手。
- (2) アンチドーピング規定に従うもの。
- (3) 国スポ参加費として北海道自転車競技連盟が指定する金額50,000円とその他必要経費を負担できる選手。

3. 選考基準

下記の(1)選考基準ア(2)選考基準イの何れかを満たす選手とする。

(1) 選考基準ア

※トラック競技短距離・中距離選手

- ① 各カテゴリ(公財)日本自転車競技連盟トラック強化指定選手及び強化育成選手。
- ② 2025年7月1日以降2026年6月30日までの全国大会(JCF公認)及びUCI公認大会において8位以内に入賞した選手

※ロードレース選手

- ① 各カテゴリ(公財)日本自転車競技連盟ロード強化指定選手及び強化育成選手。
- ② 2025年7月1日以降2026年6月30日までの別紙大会において記載の条件を満たした選手。上位に記載された大会ほど優先順位が高いものとする。
- ③ 同一の選考大会において該当する選手が複数人いる場合男子Aは選考を行う日までのUCIポイント獲得数が高い選手。男子Bは順位が高い選手を優先する。
- ④ 参加区分が男子Bから男子Aに切り替わる選手は、2025年の男子Bの結果は考慮しない。

(2) 選考基準イ

市営函館競輪場で行われる国民スポーツ大会北海道ブロック予選会(以下「国スポ予選会」という)にエントリーした者で、下記参考種目の基準種目において、基準タイムをクリアした選手とする。

男子

基準種目(参考種目)	男子A 基準タイム	男子B 基準タイム
200Mハロン(スプリント、ケイリン)	11秒10以内	11秒35以内
1KM(1kmTT)	1分08秒00以内	1分10秒00以内
個人追抜(スラッチ、ポイントレース)	4km 4分55秒00以内	3km 3分50秒00以内

女子

種目	女子 基準タイム
200mハロン	11秒80以内

4. その他

- (1) 選考基準アから優先し選考する。また、選考基準アを満たした選手であっても特段の事由がない限り国スポ予選会にエントリーしなければならない。
- (2) 選考基準ア又はイを満たす選手が規定人数を超えた場合は、強化委員会で選考し、運営委員会で決定する。
- (3) ふるさと選手制度については、国民スポーツ大会実施要綱の規程による。
- (4) 以下の事案が生じた場合、選考対象から除外又は選考を取り消される。
 - ① ドクターにより競技継続が難しいと判断された場合。
 - ② 北海道代表選手として不適切な行動・発言が認められた場合。
 - ③ 強化活動に対して正当な理由なく不参加または連絡がない者。
 - ④ 当該選手から出場辞退の申し出があった場合。
 - ⑤ その他、出場不可能な事態が生じた場合。
 - ⑥ 怪我や病気で期待された競技力を維持できない場合。
- (5) 北海道自転車競技連盟国民スポーツ大会選手選考基準は毎年見直される。